GreenSheet

平成 25 年８月期　　第１四半期決算短信（非連結）

平成 25 年 1 月 15 日

会　社　名	株式会社 リビングギャラリー		グリーンシート銘柄
コード番号	8930	本社所在都道府県	新潟県
本社所在地	新潟県新潟市中央区米山２丁目６番地３		
問い合わせ先	責任者役職名　専務取締役		
	氏　　名　村田　清貴		ＴＥＬ（025）246－0609

１．平成 25 年８月期第１四半期の業績（平成 24 年９月１日～平成 24 年 11 月 30 日）

（注）1．本四半期決算短信の数値は、未監査です。
　　2．百万円未満は切り捨てて表示しております。

（１）経営成績

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
平成 25 年第１四半期	251	（△ 61.3）	△ 49	（－）	△ 46	（－）
平成 24 年第１四半期	649	（ 74.2）	△ 21	（－）	△ 20	（－）

	当期純利益		1 株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高経常利益率
	百万円	%	円 銭	円 銭	%	%	%
平成 25 年第１四半期	△ 36	（－）	△2,315 08	－	△16.1	△ 3.5	△18.5
平成 24 年第１四半期	△ 15	（－）	△ 989 87	－	△ 7.2	△ 1.8	△ 3.2

（注）1.期中平均株式数　25 年第１四半期　　15,980 株　　24 年第１四半期　15,980 株
　　2.会計処理の方法の変更　　無
　　3.売上高、営業利益、経常利益、当期純利益におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率
　　4.潜在株式調整後１株当たり当期純利益については、平成 24 年第１四半期及び平成 25 年第１四半期とも最終損益が損失となるため、それぞれ記載を省略しております。

（２）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
平成 25 年第１四半期	1,336	211	15.8	13,221 88
平成 24 年第１四半期	1,066	213	20.0	13,338 00

（注）期末発行済株式数　25 年第１四半期　　15,980 株　　24 年第１四半期　15,980 株

（3）キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
平成25年第1四半期	△ 99	△ 13	14	404
平成24年第1四半期	467	△ 1	△ 329	538

２．平成25年８月期の業績予想（平成24年9月1日～平成25年8月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり年間配当金(円)				
				第1四半期	中間期末	第3四半期	期末	
	百万円	百万円	百万円					
通期	1,700	52	22	－	－	－	0.00	0.00

(参考) 1株当たり予想当期純利益（通期） 1,376円 72銭

上記の予想は、現時点での入手可能な情報に基づき判断した見通しであり潜在的なリスクや不確実性があります。従って、実際の業績は、今後様々な要因によりこれらの予想数値とは異なる場合があります。

平成 25 年 1 月 15 日

第 23 期　第1四半期報告書

（平成 24 年 9 月 1 日から平成 24 年 11 月 30 日まで）

会社名(定款上の商号)	株式会社 リビングギャラリー
英文名(英文商号)	Living Gallery Co.,Ltd.
コード番号	8930
代表者の役職氏名	代表取締役社長 藤田 幸成
本店の所在の場所	新潟県新潟市中央区米山2丁目6番地3
電話番号	025－246－0609
連絡者	専務取締役　村田 清貴

Ⅰ　四半期の業績

(1)損益計算書

（単位:千円）

期別 / 科目	第 23 期 第 1 四半期 自平成24年 9 月 1 日 至平成 24 年 11 月 30 日	当期累計 自平成24年 9 月 1 日 至平成 24 年 11 月 30 日	前年同期累計 自平成23年 9 月 1 日 至平成 23 年 11 月 30 日
Ⅰ 売上高	251,115	251,115	649,618
Ⅱ 売上原価	159,857	159,857	557,649
売上総利益	91,258	91,258	91,969
Ⅲ 販売費及び一般管理費	140,433	140,433	113,425
営業損失	49,175	49,175	21,456
Ⅳ 営業外収益	5,821	5,821	3,902
Ⅴ 営業外費用	3,202	3,202	3,301
経常損失	46,556	46,556	20,855
Ⅵ 特別利益	－	－	－
Ⅶ 特別損失	－	－	－
税引前四半期(当期)純損失	46,556	46,556	20,855
法人税、住民税及び事業税	672	672	680
法人税等調整額	△ 10,234	△ 10,234	△ 5,717
四半期(当期)純損失	36,994	36,994	15,818

※　記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

（注）

期別 / 科目	第23期 第1四半期 自平成24年9月1日 至平成24年11月30日	当期累計 自平成24年9月1日 至平成24年11月30日	前年同期累計 自平成23年9月1日 至平成23年11月30日
期中平均株式数	15,980株	15,980株	15,980株
1株当たり四半期(当期)純損失	2,315円 08銭	2,315円 08銭	989円 87銭
潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	―	―	―

注）潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益につきましては、第23期第1四半期及び前年同期累計とも最終損益が損失となるため、記載をそれぞれ省略しております。

（2）事業部門別売上高

（単位：千円）

部門 / 期別	第23期 第1四半期 自平成24年9月1日 至平成24年11月30日	当期累計 自平成24年9月1日 至平成24年11月30日	前年同期累計 自平成23年9月1日 至平成23年11月30日
不動産仲介事業	101,165	101,165	93,412
不動産管理事業	60,411	60,411	58,077
不動産賃貸事業	40,567	40,567	35,496
不動産販売事業	15,539	15,539	436,191
その他	33,432	33,432	26,439
合計	251,115	251,115	649,618

(3)貸借対照表

(単位:千円)

科目＼期別	第22期末 (平成24年8月31日現在)	第23期 第1四半期末 (平成24年11月30日現在)
(資産の部)		
Ⅰ流動資産		
1.現金及び預金	504,349	404,762
2.営業未収入金	60,114	52,251
3.販売用不動産	42,319	54,394
4.不動産事業支出金	147,843	226,201
5.前払費用	10,357	8,191
6.繰延税金資産	10,946	21,226
7.未収入金	2,424	5,979
8.立替金	28,957	38,715
9.その他	1,574	1,889
10.貸倒引当金	△ 541	△ 552
流動資産合計	808,346	813,059
Ⅱ固定資産		
1.有形固定資産		
(1)建物	192,280	198,857
(2)構築物	2,844	2,730
(3)車両運搬具	95	83
(4)器具及び備品	2,574	2,555
(5)土地	112,503	116,232
(6)リース資産	7,478	7,059
有形固定資産合計	317,776	327,519
2.無形固定資産		
(1)のれん	22,857	15,238
(2)商標権	750	728
(3)ソフトウェア	14,240	14,875
(4)電話加入権	1,678	1,678
無形固定資産合計	39,527	32,521
3.投資その他の資産		
(1)関係会社株式	117,724	117,724
(2)出資金	180	180
(3)長期前払費用	2,940	2,679
(4)長期繰延税金資産	669	623
(5)差入保証金	39,764	39,914
(6)加盟金	―	2,291
投資その他の資産合計	161,279	163,413
固定資産合計	518,583	523,453
資産合計	1,326,929	1,336,513

（単位：千円）

科目＼期別	第22期末 （平成24年8月31日現在）	第23期 第1四半期末 （平成24年11月30日現在）
（負債の部）		
Ⅰ 流動負債		
1.営業未払金	5,810	7,165
2.短期借入金	20,000	60,000
3.一年以内返済予定の長期借入金	66,909	59,120
4.リース債務	1,761	1,761
5.未払金	32,476	25,160
6.未払費用	38,539	41,017
7.未払法人税等	19,309	1,204
8.未払消費税等	18,821	3,322
9.前受金	20	20
10.営業預り金	399,306	459,588
11.預り金	1,368	1,418
12.前受収益	9,977	10,470
13.賞与引当金	21,128	28,869
14.その他	176	2,109
流動負債合計	635,606	701,228
Ⅱ 固定負債		
1.長期借入金	425,096	406,888
2.預り保証金	11,253	10,943
3.リース債務	6,091	5,650
4.その他	600	515
固定負債合計	443,042	423,998
負債合計	1,078,649	1,125,227
（純資産の部）		
Ⅰ 株主資本		
1.資本金	209,980	209,980
2.資本剰余金		
資本準備金	129,980	129,980
資本剰余金合計	129,980	129,980
3.利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	△ 91,679	△ 128,674
利益剰余金合計	△ 91,679	△ 128,674
株主資本合計	248,280	211,285
純資産合計	248,280	211,285
負債及び純資産合計	1,326,929	1,336,513

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

（注）

期別 / 科目	第 22 期末 （平成 24 年 8 月 31 日現在）	第 23 期 第 1 四半期末 （平成 24 年 11 月 30 日現在）
発行済株式総数	15,980 株	15,980 株
1 株当たり純資産額	15,536 円 96 銭	13,221 円 88 銭

（4）株主資本等変動計算書 （自 平成 24 年 9 月 1 日 至 平成 24 年 11 月 30 日）

（単位：千円）

項目	株主資本				純資産合計
	資本金	資本剰余金 資本準備金	利益剰余金 その他利益剰余金 繰越利益剰余金	株主資本合計	
平成 24 年 9 月 1 日残高	209,980	129,980	△ 91,679	248,280	248,280
第 1 四半期中の変動額 四半期純損失			△ 36,994	△ 36,994	△ 36,994
第1四半期中の変動額合計	―	―	△ 36,994	△ 36,994	△ 36,994
平成 24 年 11 月 30 日残高	209,980	129,980	△ 128,674	211,285	211,285

（5）貸借対照表及び損益計算書の作成の基本となる事項

四半期の貸借対照表及び損益計算書の作成の基礎としている会計処理の原則及び手続は、事業年度の貸借対照表及び損益計算書の作成のために採用している基準と同一のものを適用しております。

事業年度の貸借対照表及び損益計算書の作成において採用している会計方針は「会社内容説明書 第5 経理の状況 （4）個別注記表 ①重要な会計方針に係る事項に関する注記」をご参照下さい。

なお、当該四半期の貸借対照表、損益計算書及び株主資本等変動計算書については、監査法人の監査を受けておりません。

（6）会計方針の変更

該当事項はありません。

Ⅱ　第 23 期 第1四半期(平成 24 年 9 月 1 日から平成 24 年 11 月 30 日)の業績の概況

当四半期における我が国経済は、企業収益に頭打ち感が強まってきており、雇用情勢も依然として厳しさが残る中で改善の動きに足踏みがみられる等、世界景気の減速等を背景として弱い動きとなっています。先行きについては、当面は弱い動きが続くと見込まれるが、その後は復興需要が引き続き発現するなかで、海外経済の状況が改善するにつれ、再び景気回復へ向かうことが期待されています。

新潟県の経済動向においては、企業収益は弱めの動きとなっており、雇用や所得環境は改善の動きが一服している等、全体として弱含んだ動きとなっています。

このような状況の中、当社では一層の業容の拡大と顧客の視点に立った営業活動を行ってまいりました。

営業成績では、有償管理戸数が当四半期末で前年同期末比 413 戸増加の 14,363 戸となり、不動産管理事業の売上高は 60,411 千円(前年同期比 4.0%増)となりました。

不動産仲介事業では、賃貸仲介・売買仲介ともに前年実績を上回り、当四半期の売上高は 101,165 千円(前年同期比 8.3%増)となりました。

不動産賃貸事業においては、前期における賃貸不動産の購入により当四半期の売上高は 40,567 千円(前年同期比 14.3%増)となり、また不動産販売事業では、宅地分譲があったものの売上高は 15,539 千円(前年同期比 96.4%減)となりました。

なお、その他では主にベンディングサービスと保険代理店収入並びに修繕等の受託収入により、売上高が 33,432 千円(前年同期比 26.4%増)となりました。

以上の結果、当四半期の売上高は 251,115 千円(前年同期比 61.3%減)となり、経常損失は 46,556 千円(前年同期は 20,855 千円の経常損失)、四半期純損失は 36,994 千円(前年同期は 15,818 千円の四半期純損失)となりました。

なお、当四半期では経常損失、四半期純損失の計上となりましたが、今後の需要期に対応する第3四半期には好転する見込みであり、当四半期の業績としては予定の範囲内で推移しております。

Ⅲ　第 23 期通期の売上高及び利益の予測について

(単位:千円)

科目＼期別	第 22 期(実績) 自平成 23 年 9 月 1 日 至平成 24 年 8 月 31 日	第 23 期(予測) 自平成 24 年 9 月 1 日 至平成 25 年 8 月 31 日
売上高	1,995,678	1,700,000
経常利益	51,870	52,000
当期純利益	19,321	22,000

注)第 23 期通期の売上高及び利益の予測につきましては、平成 24 年 10 月 19 日発表の当初予測に変更はありません。なお、上記の予測は、現時点での入手可能な情報に基づき判断した見通しであり潜在的なリスクや不確実性があります。従って、実際の業績は、今後様々な要因によりこれらの予測数値とは異なる場合があります。

Ⅳ資金及び借入金の状況

(1)現金及び預金の増減

(単位:千円)

期別 / 科目	第23期 第1四半期 自平成24年9月1日 至平成24年11月30日
現金及び預金の減少額	99,586
現金及び預金の四半期首残高	504,349
現金及び預金の四半期末残高	404,762

(主な増減理由)

当第1四半期における現金及び預金の減少額の主な理由は、短期借入金の増加 40,000 千円、営業預り金の増加 60,281 千円があったものの、税引前四半期純損失 46,556 千円、たな卸資産の増加 90,433 千円、立替金の増加 9,758 千円や未払金の減少 7,316 千円、未払法人税並びに消費税の減少 33,603 千円などの減少要因によるものです。

(2)短期借入金の増減

(単位:千円)

期別 / 科目	第23期 第1四半期 自平成24年9月1日 至平成24年11月30日
短期借入金の増加額	40,000
短期借入金の四半期首残高	20,000
短期借入金の四半期末残高	60,000

(主な増減理由)

当第1四半期における短期借入金の増加した理由は、運転資金 3,000 千円の返済があったものの、不動産販売事業の仕入資金 43,000 千円の新規借入があったことによるものです。

(3)長期借入金の増減

(単位:千円)

期別 / 科目	第23期 第1四半期 自平成24年9月1日 至平成24年11月30日
長期借入金の減少額	25,997
長期借入金の四半期首残高	492,006
長期借入金の四半期末残高	466,009

(主な増減理由)

当第1四半期における長期借入金の減少した理由は、不動産販売事業の売上により仕入見合の借入金 15,790 千円と、約定弁済により 10,207 千円を返済したことによるものです。

(注)長期借入金は一年以内返済予定長期借入金を含んでおります。

Ⅴその他

該当事項はありません。